

手編みの布草履を室内履きにする人が増えている。足裏や指のツボがほどんど刺激されるし、スリッパに比べて歩く音も静か。使い古した布を活用するので環境にもやさしい。今夏の旅行、マイ布草履を持参し、ホテルや飛行機の中で履いてみるのも一興だ。  
(海老沢類)



布草履作りの基本姿勢は結構きつい。時折立ち上がって休憩を取るという。東京都町田市のNHK文化センター町田教室

### 東京・町田のNHK文化センター町田教室

月に1回のペースで開かれる布草履作りの基本コースは、キャンセル待ちも出る人気だ。日曜日の午前、教室をのぞいてみると、30人近い中高年の男女が真剣な表情で講師の話を耳を傾けていた。

「Tシャツや着物など、今まで捨ててしまっていた古い布を有効活用できるのが魅力」と話すのは、神奈川県相模原市の小林博さん(63)。事前にガイド本を眺み込み、準備は万端だ。材料は、布のほか、土台と鼻緒のしんにするビニールひもだけ。はさみや洗濯ばさみ、セロハンテープ、

## 夏の室内は布草履で

安全ピンなど身近にある道具を使って作る。この日、参加者たちが挑戦したのは、針も糸も使わない「らくちん編み」だ。

あぐらをかくように床に座って足の裏同士を合わせ、親指にビニールひもをひっかける。幅9センチほどの布を細く丸め、目を詰めるように編み上げていく。約2時間後、試し履きをしながら鼻緒を土台につける

と、赤や紫を使ったカラフルな布草履が出来上がった。初めての人も30分程度あれば両足分編めるという。

ポイントは大きく固さ。つま先の部分が多いとつま先が垂れ下がるようでは強度不足。編み目を詰めて固くする必要もある。

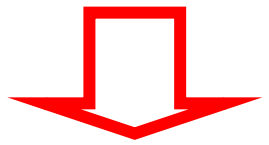
川崎市麻生区の主婦、村上和子さん(55)は「布草履を履いて部屋の中を歩けば、自然にフローリング掃

解放感で活動的  
島市の私立なきさ公園小  
間に限り、布草履を履い  
布草履を使い始めたのは、年  
き詰りであるため、裸足で体  
態下を脱いだり履いたりする手  
たというが、思わぬ効果も出た  
染井真吾教頭は「子供は足の  
を我慢して履いてしまいがち。  
よくなって、子供たちも以前  
思っ」と話している。

ツボ刺激、環境にもやさしく

<第三種郵便物認可>

広告主：地雷也  
業種：飲食  
媒体：産経新聞東京  
掲載面：生活面  
掲載日：8月5日  
広告会社：サンケイアドAG



お弁当をお探しの方は是非ご利用下さい

三多摩地区全域に配達致します!

地雷也 八王子

<http://www.012.upp.so-net.ne.jp/jirahati/>

地雷也 八王子店 ☎042-627-7277

NEW SPACE

お弁当をお探しの方は是非ご利用下さい

三多摩地区全域に配達致します!

地雷也 八王子

<http://www.012.upp.so-net.ne.jp/jirahati/>

地雷也 八王子店 ☎042-627-7277